

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年10月19日 (2017.10.19)

【公開番号】特開2016-55122(P2016-55122A)

【公開日】平成28年4月21日 (2016.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2016-024

【出願番号】特願2014-186398(P2014-186398)

【国際特許分類】

A 6 1 B 3/10 (2006.01)

G 0 1 N 21/17 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 3/10 R

G 0 1 N 21/17 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月8日 (2017.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被検体上を走査手段によって走査された測定光と、前記測定光に対応する参照光との干渉による A スキャン信号を検出するためのフーリエドメイン OCT 光学系と、

各走査位置での A スキャン信号に基づく OCT データを取得し、取得された OCT データに対してセグメンテーション処理を行い、前記セグメンテーション処理の結果に基づいて被検体を解析するための解析処理手段と、

を備える光コヒーレンストモグラフィー装置であって、

解析処理手段は、ゼロディレイ位置よりも被検物表面が奥側に配置された状態で取得された OCT データである第 1 の OCT データと、ゼロディレイ位置よりも被検物裏面が前側に配置された状態で取得された OCT データである第 2 の OCT データとの間において、前記セグメンテーション処理の少なくとも一部を変更することを特徴とする光コヒーレンストモグラフィー装置。

【請求項 2】

前記解析処理手段は、前記第 1 の OCT データと前記第 2 の OCT データとの間での被検体画像に対するノイズ位置の違いを考慮して、前記セグメンテーション処理から除外する領域を変更することを特徴とする請求項 1 の光コヒーレンストモグラフィー装置。

【請求項 3】

フーリエドメイン OCT 光学系を備える光コヒーレンストモグラフィー装置によって得られた OCT データを処理する OCT データ処理装置、において実行される OCT データ処理プログラムであって、

OCT データ処理装置のプロセッサによって実行されることで、

前記 OCT データに対してセグメンテーション処理を行い、前記セグメンテーション処理の結果に基づいて被検体を解析するための解析処理ステップであって、

ゼロディレイ位置よりも被検物表面が奥側に配置された状態で取得された OCT データである第 1 の OCT データと、ゼロディレイ位置よりも被検物裏面が前側に配置された状態で取得された OCT データである第 2 の OCT データとの間において、前記セグメンテーション処理の少なくとも一部を変更する解析処理ステップと、

を OCT データ処理装置に実行させることを特徴とする OCT データ処理プログラム。

【請求項 4】

被検体上を走査手段によって走査された測定光と、前記測定光に対応する参照光との干渉による A スキャン信号を検出するためのフーリエドメイン OCT 光学系を備える光コヒーレンストモグラフィー装置によって得られた OCT データを処理する OCT データ処理装置であって、

前記 OCT データに対してセグメンテーション処理を行い、前記セグメンテーション処理の結果に基づいて被検体を解析するための解析処理手段を備え、

解析処理手段は、前記光コヒーレンストモグラフィー装置によって OCT データが取得された際の条件の違いに応じて、前記セグメンテーション処理の少なくとも一部を変更することを特徴とする OCT 解析処理装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

(1)

被検体上を走査手段によって走査された測定光と、前記測定光に対応する参照光との干渉による A スキャン信号を検出するためのフーリエドメイン OCT 光学系と、

各走査位置での A スキャン信号に基づく OCT データを取得し、取得された OCT データに対してセグメンテーション処理を行い、前記セグメンテーション処理の結果に基づいて被検体を解析するための解析処理手段と、

を備える光コヒーレンストモグラフィー装置であって、

解析処理手段は、ゼロディレイ位置よりも被検物表面が奥側に配置された状態で取得された OCT データである第 1 の OCT データと、ゼロディレイ位置よりも被検物裏面が前側に配置された状態で取得された OCT データである第 2 の OCT データとの間において、前記セグメンテーション処理の少なくとも一部を変更することを特徴とする。

(2)

フーリエドメイン OCT 光学系を備える光コヒーレンストモグラフィー装置によって得られた OCT データを処理する OCT データ処理装置、において実行される OCT データ処理プログラムであって、

OCT データ処理装置のプロセッサによって実行されることで、

前記 OCT データに対してセグメンテーション処理を行い、前記セグメンテーション処理の結果に基づいて被検体を解析するための解析処理ステップであって、

ゼロディレイ位置よりも被検物表面が奥側に配置された状態で取得された OCT データである第 1 の OCT データと、ゼロディレイ位置よりも被検物裏面が前側に配置された状態で取得された OCT データである第 2 の OCT データとの間において、前記セグメンテーション処理の少なくとも一部を変更する解析処理ステップと、

を OCT データ処理装置に実行させることを特徴とする。

(3)

被検体上を走査手段によって走査された測定光と、前記測定光に対応する参照光との干渉による A スキャン信号を検出するためのフーリエドメイン OCT 光学系を備える光コヒーレンストモグラフィー装置によって得られた OCT データを処理する OCT データ処理装置であって、

前記 OCT データに対してセグメンテーション処理を行い、前記セグメンテーション処理の結果に基づいて被検体を解析するための解析処理手段を備え、

解析処理手段は、前記光コヒーレンストモグラフィー装置によって OCT データが取得された際の条件の違いに応じて、前記セグメンテーション処理の少なくとも一部を変更することを特徴とする。

